

第6学年社会科学学習指導案

指導学級 宮古市立千徳小学校

6年1組 男15名女17名計32名

指導者 橋場和江

指導場所 6年1組教室

研修テーマ 社会的事象の価値を考えることができる児童の育成

児童が先人の業績や優れた文化遺産、政治のはたらきなどについて理解することにとどまらず、社会的事象の価値を考え、理解する力を育てることは、社会の形成者として、社会生活の様々な場面で多面的に考えたり、公正に判断したりして行動する上で重要であると考え、本テーマを設定した。

そこで、これまでに、社会的事象の価値を考える力を育成するために、ミニ討論会形式をとり、児童が自分の立場を明らかにせざるを得ない状況を作り、根拠を示して理由を話させるようにしてきた。

1 単元名 暮らしと政治を調べてみよう～人々の願いとまちづくり～（教育出版 6年下）

2 単元について

(1) 児童について

本学級の児童は、第6学年の歴史単元での幕府の政策や人々のくらしの学習で、私たちの生活や国家・社会の発展の基盤について考えたり、様々な課題の解決や人々の願いの実現に向けて努力した先人の働きについて考えたりした。その中で、過去のできごとを現在及び将来の発展に生かすことを考えてきた。しかし、現実に行われている政治や選挙、福祉などに興味をもってニュース等を見たり、様々な情報を自分の生活と関連付けてとらえたりすることができる児童は1/3程度であり、政治や福祉の問題が自分の生活に影響していることにはあまり気付かず、別世界のこととしてとらえている児童がほとんどである。このことから政治が自分たちの生活に深く関わっていることをとらえさせる必要があると考える。

(2) 教材について

学習指導要領6年内容(2)のアは「国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していること」である。これを受けて国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していることを調査したり資料を活用したりして調べ、国民主権と関連付けて政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを具体的に考えさせることが主な学習内容としている。そこで本教材は、まず、一番身近な区民センター（公民館）を扱い、地方公共団体や税金の役割について考えさせ、さらに自分の地域についても調べることで、自分も含めた地域住民がまちづくりに参加していることをとらえさせるようにしている。こうした構成は、政治が自分の生活と深く結び付いていることや地方公共団体や税金といった社会的事象の価値を理解するのに適しているといえる。

(3) 指導について

指導にあたり、まず、一般的な公共施設の建設例として世田谷区の地区センターを取り上げる。ここでは事業の規模や予算、計画から完成に至るまでの経過に着目させる。区が地域の実態に応じて、住民の願いを取り入れながら、国と協力したり長期的な見通しを立てたりして望ましい施策を決定し、実行している流れを調べさせることにより、国民生活には政治が大切な働きをしていることを考えることができるようにさせる。次に、宮古市の岩手県への要望内容や宮古市の予算（歳入、歳出）などを世田谷区と比較させることにより、地方公共団体や国の政治の働きが自分の生活と深く結び付いていることをとらえさ

せたい。このように、一般化された社会的事象が自分たちの地域でも実際に行われていることを実感させ、自分の生活との関連をとらえさせることによって、政治は何のためにあるのかといった社会的事象の価値を考える力を育てていきたい。

3 単元の目標

- (1) 住民の願いとそれを実現する政治の働きについて意欲的に調べて発表しようとする。
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- (2) 住民の暮らしと地方公共団体や国のかかわりについて、いくつかの資料を関連付けて政治の果たす役割について考えることができる。
(社会的な思考・判断)
- (3) 公共施設に対する人々の願いや政治の果たす役割を資料から読み取り、まとめることができる。
(観察・資料活用の技能・表現)
- (4) 住民の暮らしと地方公共団体や国の政治のかかわり、それらを支える税金の役割を理解できるようにする。
(社会的な事象についての知識・理解)

4 学習指導計画（5時間）

時	小単元名	学習の内容	資料・等
1	区民センターをたずねて	公共施設と住民の願いのつながりを調べ、人々の暮らしと政治のかかわりについて学習課題を設定する。	区民センターの様子 区民センターの内部
2	区民センターができるまで	公共施設に対する人々の願いや、政治の果たす役割について調べる。	区民センターができるまでのイラスト図
3	次の世代につながるまちづくり	よりよい地域にするために、住民と地方公共団体が協力し合ってまちづくりに取り組んでいることに気付き、まちづくりの具体的なイメージをもつ。	桜丘地区のまちづくりの例 梅丘地区のまちづくりの例 宮古市のまちづくりの例
4	みんなの願いを実現させるために	住民の暮らしと地方公共団体や国の政治がどのようにかかわっているかをつかみ、それらを支える税金の役割を理解する。	世田谷区の予算(2002年) 区議会の様子 宮古市議会の様子
5 本時		宮古市の税金の使われ方を調べ、税金の役割を具体的に考えたり、身近なこととしてとらえたりする。	平成21年度宮古市予算説明書「ことしはどんな仕事をするの？」

5 本時の指導（5 / 5）

(1) 目標

宮古市の税金の使われ方を調べる中で、税金の役割を具体的に考えることができる。

(社会的な思考・判断)

(2) 本時の目標を達成するための手立て

- ①資料（平成21年度宮古市予算説明書「ことしはどんな仕事をするの？」）の見出しを視点として示し、調べる見通しをもたせる。
- ②資料（平成21年度宮古市予算説明書「ことしはどんな仕事をするの？」）を基に自分の生活とのかかわりを考えさせる場面を設定する。
- ③交流場面で、市民の一人として「税金の使われ方」についての意見を自由に交流させる。

(3) 展 開 (太字ゴシック体は手立てにかかわる部分)

段階	学習活動	予想される児童の反応	指導上の留意点☆評価
導入 (7)	<p>1 H21 年度の宮古市の予算を確かめる。</p> <p>2 課題を確かめる。 ○こんなにたくさんのお金を、どのようなことに使っているのでしょうか。</p> <p>3 課題に対する答えを予想し、発表する。 ○宮古市ではH21年度にはどのようなことに税金を使っていると思うか予想してみましよう。</p>	<p>・歳入は 250 億 1000 万円。 ・歳出も 250 億 1000 万円。</p> <div data-bbox="624 461 1190 546" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>私たちの生活に、税金はどのように役立てられているのだろうか。</p> </div> <p>・最近よく工事をしているので、道路工事などにも使っていると思う。→「たくましく伸びゆくまちづくり」 ・宮古市は観光の町なので観光に関係あることにたくさん使っていると思う。→「産業の活気みなぎるまちづくり」 ・福祉に力を入れているということを知っているから、福祉に税金を使っていると思う。→「安心して暮らせるまちづくり」</p>	<p>・多額の税金が「どのように使われているのか。」という疑問をもてるようにする。</p> <p>手立て① 資料（平成21年度宮古市予算説明書「ことはどんな仕事をするの？」）の見出しを視点として示し、調べる見通しをもたせる。</p> <p>・予想できない場合は世田谷区と比較させたり、宮古市の特色を示したりする。</p>
展開 (33)	<p>4 宮古市の税金の使われ方を調べる。 ○私たちの生活に、税金はどのように役立てられているのでしょうか。資料を使って調べてみましょう。</p> <p>5 調べたことを発表する。 ○宮古市ではどのようなことに税金を使っていますか。</p>	<p>・「たくましく伸びゆくまちづくり」のために道路や橋、公園、市営住宅の整備をしている。例えば近内地区土地区画整理に1億6504万円かかっていた。 ・「安心して暮らせるまちづくり」のために高齢者福祉や子育て支援に使われている。例えば保育所の運営に7億9627万円使っている。 ・「豊かな未来を育むまちづくり」のために学校教育にも税金を使っている。例えば、重茂小学校建設に5億3954万円使っている。 ・「豊かな未来を育むまちづくり」のために学校教育にも税金を使っている。例えば、給食センターの整備に9億9582万円使っている。 ・「美しい自然環境で暮らせるまちづくり」のためにゴミと資源物収集、下水道整備にたくさん税金を使っている。 ・「産業の活気みなぎるまちづくり」のために漁港の整備をしている。</p>	<p>手立て② 宮古市の資料（平成21年度宮古市予算説明書「ことはどんな仕事をするの？」）をもとに自分の生活とのかかわりを考えさせる。</p> <p>・資料が71ページにわたるので、「予想したことを確かめる」という観点で調べ、発表させる。予想できなかった児童には、興味のあるカテゴリーに着目させる。また、確かめた児童には「初めて知ったこと」という観点で調べさせる。</p> <p>☆資料に書かれていることを根拠に、税金の使われ方を発表しているか。（発言）</p> <p>・歳出額が高いところに着目させる。 ・まとめ方の形式を示す。 ☆宮古市の税金の使われ方を具体的に書いているか。また、税金の使われ方に賛成か反対か</p>

	<p>5 宮古市の税金の使われ方についてまとめる。</p> <p>○あなたが調べた税金の使われ方は私たちの生活に役立っていると思いますか。</p>	<p>(例) 宮古市では「安心して暮らせるまちづくり」のために子育て支援として保育所の運営に 7 億 9627 万円使っている。その使い方には、賛成だ。なぜなら、保育所が無かったら親が安心して働くことができないからだ。 (は教師提示)</p>	<p>の立場を明らかにし、その理由を書いているか。(ノート)</p> <ul style="list-style-type: none"> 税金が私たちの生活に役立てられているという視点でまとめさせたい。
<p>終末 (5)</p>	<p>6 宮古市の税金の使われ方について意見交流する</p> <p>○このような税金の使われ方についてどのように思いますか。</p> <p>7 次時の学習について知る</p>	<ul style="list-style-type: none"> 宮古市では私たちの学校を整備するためにも税金を使っていることに賛成だ。感謝したい。 高齢者福祉にもたくさん税金を使っていることには賛成だ。少子高齢化の時代に適していると思う。 	<p>手立て③ 市民の一人として税金の使われ方についての意見を自由に交流させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国や岩手県や宮古市では、私たちの生活に役立つようにと考えて使い道を決めていることを確認する。

(4) 具体的評価規準

<p>観点</p>	<p>十分満足できる</p> <p>宮古市の税金の使われ方に対する意見を具体的に例を挙げて2つ以上書くことができる。</p>	<p>おおむね満足できる</p> <p>宮古市の税金の使われ方に対する意見を具体的に例を挙げて書くことができる。</p>	<p>努力を要する児童への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 予想できなかった児童には、興味のあるカテゴリーはないか問いかける。 歳出額が高いところに着目させる。
<p>思考判断</p>			

(5) 板書計画






人々の願いとまちづくり
◎宮古市の予算…250 億 1000 万円

私たちの生活に、税金はどのように役立てられているのだろう。

税金は、私たちがよりよく (安全に、安心して、豊かに) 生活できるように考えられて使われている。

予想

- 道路や橋、公園、市営住宅など → 「たくましく伸びゆくまちづくり」
- 高齢者福祉や子育て支援など → 「安心して暮らせるまちづくり」
- 学校教育など → 「豊かな未来を育むまちづくり」
- ゴミと資源物収集、下水道など → 「美しい自然環境で暮らせるまちづくり」
- 農林水産業、商業、観光など → 「産業の活気みなぎるまちづくり」

 近内地区土地区画整理に 1 億 6504 万円	 重茂小学校建設に 5 億 3954 万円	給食センターの整備に 9 億 9582 万円
 保育所の運営に 7 億 9627 万円	 ごみ処理に 8 億 9508 万円	 観光宣伝に 7200 万円

宮古市では「まちづくり」のために 円使っている。その使い方には、賛成 (反対) だ。なぜなら、 だからだ。